

9 千秋安全パトロール隊（一宮市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	千秋安全パトロール隊
2 事業名	犯罪のないまちづくりをめざして—千秋地区侵入盗撲滅事業—
3 事業実施結果	<p>1. 小学校の見守り活動（2022. 1. 12～）</p> <p>学区の3小（千秋小・千秋東小・千秋南小）の交通安全と、子どもへの犯罪を防ぐために、通学時に見守り活動を実施。子どもたちの「おはようございます」の声が、隊員たちの心の支えです。朝の通勤時間は、車が多く、ヒヤリ体験もあり、「クルマと子どもの動きに注意」が合言葉です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>小学校・登校時見守り活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小学校・下校時見守り活動</p> </div> </div> <p>2. 千秋町内の「まちの防犯診断」（2022. 4. 8）</p> <p>町内のパト隊員・町会長が、防犯設備士とともに各町内のエリアを巡回し、説明を受けました。今回は、天摩・佐野・穂積塚本3エリアの診断です。なかでも、次の3点が大切との指摘を受けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①防犯看板が古いと、不審者は、「この地区は、防犯に無関心」ととる。 なので、ぜひ新しい看板にしてください。 ②やはり、決定打は、防犯カメラと、防犯灯です。 ③あとは、各家庭が防犯への関心をもって、防犯対策、施錠の徹底、そして、町内のみなさんのあいさつ運動も大切ですね。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>愛知県議による趣旨説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ねらわれる樹木のかげ</p> </div> </div>



ねらわれる塀に囲まれた路地



公園にほしい防犯カメラ

3. 小学校交通安全教室の支援 (2022. 6. 2)

コロナ禍で中止のケースが多かったのですが、千秋南小で開催です。



右見て左見てもう一度右見て



自転車も右左

4. 次の世代にパトロール体験 (2022. 6. 22)

隊員の高齢化も深刻です。この日は、隊員のお孫さんにパトロール試乗体験。「将来、やってもいい」という確約(?)を得ました。



近い将来パト隊員



たのしかった

5. 愛知県警による防犯カメラのお試し設置 (2022. 7. 6～10月中旬)



ここからの方が見通せるよ



カメラ角度はいいのかな

6. 一宮警察署生活安全課の署員と町内パトロール (2022. 8. 2)

安全課のパトカーとパトロールをしましたが、地域の方も、「えっ、今日、何？」という感じでした。町内パトロールが犯罪抑止力になると、以前から言われていますが、さすがに今日は実感しました。



おまわりさん、遠すぎない？



パト隊員もいっしょに

7. 事業所との連携 (2021. 10. 6～)

昨年来より、千秋町内の事業所と協力合ってはどうか、という話が出ました。前向きに進めましょう、という結論になりました。町内にも大きな事業所がいくつかできてきました。これからは、事業所と一体となって、パトロールを進めたいと考えています。



なんでも話し合う隊員



工場長さんから前向きな回答

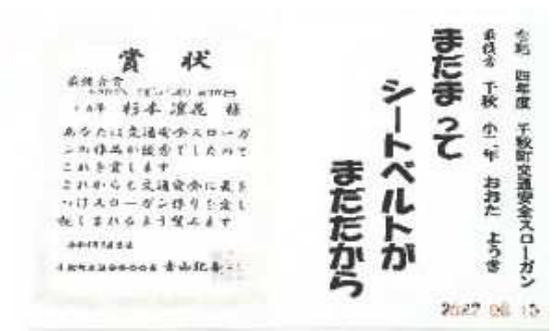
8. 交通安全スローガンの審査と表彰 (2022. 9. 5)

入選は学年2名、最優秀賞は学校1名。2019年からの取り組みで、今年で4年目になり、子どもや学校、さらには保護者から強い支持を受けています。

今年の春先町内で、中学生が重体となる痛ましい交通事故が発生しました。各小中学校も、子どもの交通安全意識を高めることを痛感しておられます。その一助として、今後もスローガンに取り組んでいきます。



子どもたちの力作スローガンの審査



校内掲示用と賞状

9. 一宮警察署生活安全課による防犯講話 (2022. 9. 11)

今回のメインは、特殊詐欺からいかに身を守るか、です。固定電話での結論は、留守電と録音機能付きの電話にする、です。高齢化すると自分はだいたいようぶ、と思っても、知らないうちに相手の言いなりになってしまう怖さがあります。



熱心に話を聞く隊員



詐欺に合わないためには

10. 一宮署が尾西信金東支店でニセ電話詐欺の実践訓練 (2022. 10. 18)



一宮署員による電話詐欺の実践



パト隊員訓練参加(中日尾張版)

11. のぼり旗・防犯グッズ整備による活動の活発化 (2022. 10. 30)



防犯グッズの整備



防犯グッズの企業への贈呈



防犯グッズの企業への贈呈



献血会場での防犯啓蒙活動

4 成果と
課題及び
今後の
取組

(1) 事業実施の成果及び課題

成果 企業と連携した防犯活動

千秋町内に最近事業所が急に増えています。そこで防犯活動支援を、一社ずつ現在お願いしているところです。おおむね前向きな事業所が多く、なかには「資金援助もしますよ」と、ありがたい声もかけていただいています。

課題 隊員高齢化の問題

社会的には、就労年齢の引き上げに伴い、かつてのように60歳で隊員、が困難になっています。今では69歳就労が当たり前で、勧誘は70歳以上ということになりますが、70歳を超えると一様に体力の衰えや、持病を訴えられ、断られます。したがって、とりあえずは、町内役員の町会長・副町会長・防犯委員に1年契約で入っていただいています。これによって、毎年継続が可能となりました。

(2) 今後の取り組み

① 各町内防犯カメラの設置推進

まちの防犯診断でも指摘された通り、防犯カメラの有効性は論を待ちません。

② 企業と連携した防犯活動の推進

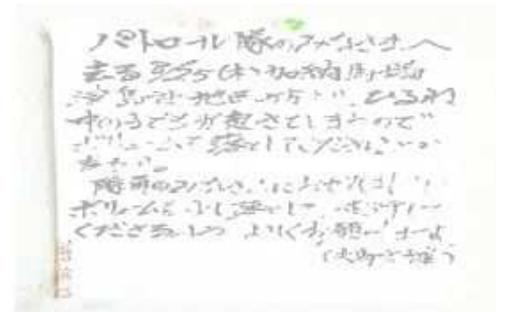
事業所への侵入盗も増えています。事業所工場長にもさらに根気よく、防犯への取組を呼びかけていきます。

③ 町内役員の隊員勧誘

隊員高齢化に対して、町内役員への隊員兼任をすすめていきます。

④ 次の世代へ防犯・交通安全意識の高揚を図る

次代を担う子どもたちのスローガン作りを通して、防犯及び交通安全意識を高めていきます。



パトロールへの苦情と対応



防犯カメラの設置推進



防犯川柳への取り組み(中日)



年末パトロール(毎年12月実施)



安心なふるさとへ(青木川の桜)